

# あさカジャ Vol.1

ヨロブン、アンニョンハセヨ！

はじめまして、令和8年4月より旭川市の姉妹都市である水原市（スウォン）へ派遣させていただいている 庄内 杏と申します。前回派遣されていた、湯浅さんからバトンを受取りこのあさカジャも引き継がせていただきました。

私は旭川市役所へ入庁して今年で6年目になります。

旭川市役所へ入庁した理由の1つにこの水原市への職員相互派遣研修があり、今回派遣されることとなりとてもうれしく感じています。

また、私が高校生の時に当時水原市から旭川市に派遣されていた張さんとお話をする機会がありこの職員相互派遣研修を知ったのですが、今回水原市に派遣され張さんと再会することができ同じチームで仕事をしています！とてもとても感慨深いです✨

これからの1年間、このあさカジャを通じて皆様に水原市の情報や魅力など一つでも多くお伝えできればと思っていますので、皆様何卒よろしくお願ひします！



## -いざ、韓国へ入国！-

海外に住むという初めての経験と韓国で働くという憧れと...いろいろな感情が入り交じりながら4月8日に韓国入りをして17日に水原市へ来ました。

韓国に入国してから10日間はソウルで研修に参加していました。

日本を含む8ヵ国33の地域から世界各国の公務員が参加する全国市道知事協議会「GAROK」主催の研修です。

研修中はまさかのAll Englishで事前に勉強をしていた韓国語があまり役に立たず...伝えたいことがすべて伝えられなかったり、研修の説明も100%理解することができなかったりとなかなかもどかしい期間でしたが、世界の公務員と交流するという貴重な経験をする事ができ私の世界もかなり広がりました。



GAROKが主催する「K2Hプログラム」のウェルカムセレモニー時の写真  
K2H= (コリア・ハート・トゥ・ハート) の意味

「GAROK」主催の研修はこれから半年の間で何度か開催される予定なので、韓国語も英語も頑張ろうと思います...💧



体験学習で漬けたキムチです！

11月22日はキムチを家族みんなで漬ける「キムジャン」の日。  
キムチは美容にも健康にも良い発酵食品 ✨



10日間共に過ごしてくれたルームメイト。



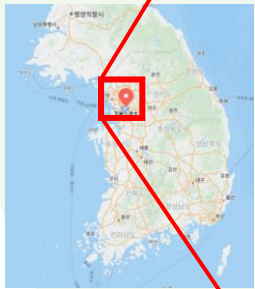
最初はぎこちなかったけど、最後にはとっても仲良くなりました！！



## -水原市について-

ここで、私がこれから滞在する水原市についてご紹介します。

水原市はソウルから南に約35km、地下鉄で約1時間の場所にあります。京畿道（日本で言う「県」に該当）という28市3郡を含む行政区の都市のひとつで、京畿道庁が市内に置かれています。



<https://map.naver.com/p?c=15,00,0,0,0,dh>  
ネイバーマップより抜粋



広さ:約121平方キロメートル  
(旭川市約748平方キロメートル)  
人口:約123万人  
(旭川市約31万人)

水原市は面積が旭川市よりも小さいのに  
4倍近い人口です。

旭川市より人口密度は高めで、人が多いな、  
建物が高いな密集しているなど感じます。  
朝晩の出勤、退勤ラッシュは車も人もいっぱい  
です。



また、スマートフォンGalaxyシリーズで有名なサムスン電子の本社があり、近年は電子工業、繊維産業、化学工業、食品工業などが中心となっています。

市内も大きなビルやマンションが数多く建っており、私が住んでいる家の近くでも再開発が進められており、近代的な街の風景もみることができます。

水原市は旭川市のほかにも15つの姉妹都市と4つの友好都市と提携しています。



家の近くにある再開発地、新しくマンションが建つ予定だとか



## 水原市はユネスコ世界文化遺産にも登録された「水原華城」 があり、歴史的遺跡も多く残されています。

朝鮮第22代の王である正祖が経済力を備えた軍事要塞として建設をしました。中心にある華城行宮は父への敬いの意味が込められており、正祖大王の母の還曆祝いも華城行宮で行われました。

1963年1月に史跡に指定され、1997年12月にユネスコ世界遺産に登録されました。

城壁の全長は約5.7kmもあり、水原華城を一周するのに約3時間～5時間ほどかかります。

韓国ドラマ（特に時代劇もの）が好きな方は是非訪れてほしい場所です！



水原市の公式HPでも日本語の観光パンフレットや韓国語ではありますがおすすめ観光コースを紹介していますので、興味のある方、気になる方がいましたら是非ご覧ください！



水原市公式HP  
おすすめ観光コースの紹介  
(※韓国語)



水原観光 案内地図  
(※日本語表記のパンフレットあり)

旭川市には「あさっぴー」という市のシンボルキャラクターがいますが、水原市には「スウォニー」というカエルのマスコットキャラクターがいます。

「スウォニー」は水原市で発見された韓国固有の種である「スウォンアマガエル」の保全と生態系都市としての地位強化のために誕生しました。



別館にいるスウォニーと



### 「スウォニー」

スウォニーは環境を愛し、水原市に住み、遊ぶのが大好きな可愛らしくポップなスウォンアマガエルです。



### 「トゥニ」

サブキャラクターのトゥニはスウォニーの幼少期のキャラクターです。トゥニはタイムトラベラーであり、オタマジクシからカエルに進化するとすぐに、スウォニーがいる水原市に渡り、泳ぎかたを学び、スウォニーといっしょに暮しています。まだ幼いため幼虫が食べられず、ベジタリアンだそうです。



水原市役所本館1階にいるスウォニー

<https://www.suwon.go.kr/sw-www/www05/www05-03/www05-03-06/www05-03-06-01.jsp>  
水原市役所HPより

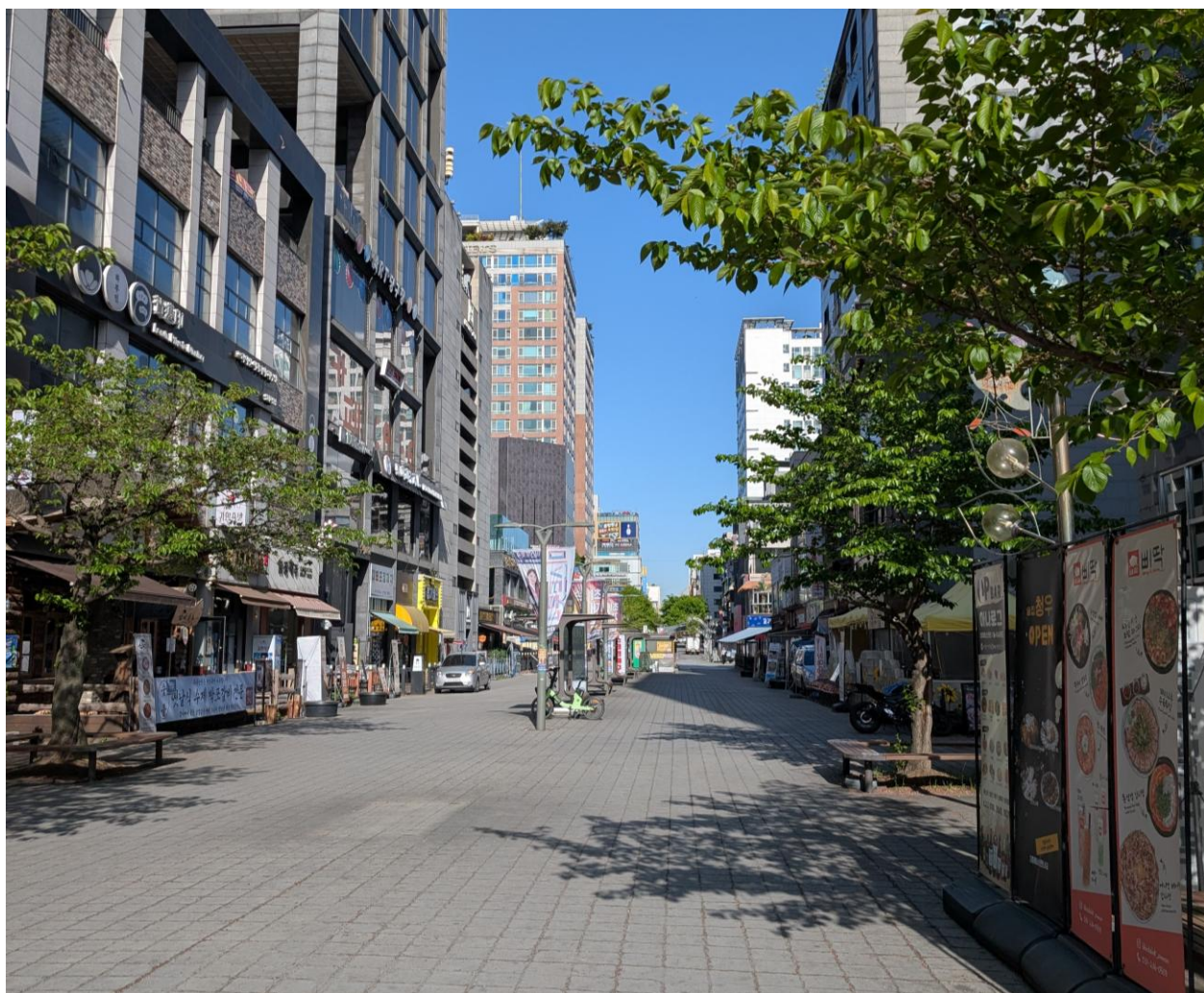
水原市の副市長に挨拶に伺った際に、スウォニーのグッズセットをいただきました！



スウォニーは最近デザインをリニューアルして以前よりさらに可愛くなったそうです！

スウォニーのグッズを持つ職員の方も見かけたりします。私の席にもスウォニーが！！





## -水原市と旭川市の似ているところ発見!!-

旭川市には日本初の歩行者天国である平和通買物公園がありますが、水原市にも似たような「ナ・ヘソク通り」という通りがあります。

ナ・ヘソクさんは水原市出身の韓国初の女性西洋画家で、ナ・ヘソク通りは彼女を讃えるためにつくられ、平和通買物公園よりコンパクトな通りです。

道の脇にはたくさんの飲食店やカフェ、ゲームセンターなどが並んでいます。ナ・ヘソクさんの彫刻もあり毎日の通勤路なのですが、平和通買物公園に似ているなど旭川に思いを馳せながら歩いています！

始まったばかりの水原市での生活ですが、楽しみつつも体調管理等には気をつけて1年間頑張りたいと思います。

みなさんが興味を持って楽しみながら読めるよう創意工夫も頑張ります！センスのかけらもない私の文章ですが、最後までお付き合いいただけるとうれしいです☆☆

それでは、また来月お会いしましょう～



## 最後に水原市のイベント

についてご紹介します！



「華城行宮夜間開園」【<https://www.swcf.or.kr/?p=260>】  
(水原市公式HPより※韓国語のサイトにつながります。)



5月1日から11月1日までの期間、  
金曜日から日曜日および祝日に水  
原華城の中央にある華城行宮では  
「華城行宮夜間開園」というイベ  
ントが開催されます。

通常、18時に閉館するのですが  
この期間は18時から21時30分ま  
で夜間開園されます。

華城行宮の中が美しくライト  
アップされ、昼間とはまた違った  
華城行宮を見ることができます。

### 華城行宮夜間開園

場 所：華城行宮

期 間：5月1日～11月1日まで（金曜日から日曜日および祝日）

時 間：18:00～21:30

入場料金：大人 2,000ウォン、青年 1,500ウォン、子供 1,000ウォン

※韓服を着ていれば入場無料

